

## 飯能新校準備委員会（第2回）意見一覧

提出期間 令和2年8月7日（金）～令和2年8月20日（木）

委員 青木委員長・関口副委員長・内田副委員長・新井委員・平野委員・長谷川委員  
吉田委員・大河原委員・塚内委員・澤田委員・加藤委員・青木委員・逸見委員  
佐藤委員

### 審議内容

- 1 「飯能新校基本計画骨子（案）」について【資料1】
- 2 「飯能新校のコンセプト（案）」について【資料2】

#### ○「飯能新校基本計画骨子（案）」について【資料1】

	該当箇所	主な意見
1	目指す学校	整理する際の方法として、生徒の人材育成、生徒・保護者との関係、地域社会との関係の3本柱にしたのはとても良いと思う。
2	目指す学校	列挙する形ではなく、ワンセンテンスで簡潔な表記が望ましいと考える。
3	育てたい生徒像	地域との協働に参画する生徒に期待したい。飯能を中心とした地域では、市役所、商工会議所、観光協会、学校等を巻き込んだ取り組みがさかんであり、その土壤ができています。総合的な探究の時間でのボランティア活動等容易にできることがありそうです。
4	育てたい生徒像	この表現では、グローバルリーダーとしてのアクセントが強すぎると思われるので、「地域との協働」というキーワードを活かした表現になるよう工夫をしてみてください。
5	育てたい生徒像	目指す学校で述べた意見を前提として、育てたい生徒像には下記のキーワードを入れたり組み合わせたりした表現にすればいいのではないかと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高い志を抱ける                      ・多様な価値観を受容できる                      ・多様な人々と交流できる</li> <li>・様々な分野に興味・関心を持てる                      ・様々な分野の活動に参加できる</li> <li>・文武両道                      ・礼儀正しい、良識ある</li> <li>・自らの意思・考えで自ら判断し行動できる(自立・自律)</li> </ul>
6	基本姿勢	1つの文章ではなく、「主体的・対話的な深い学び」と「探究的な学び」を別の項目に分け、それぞれ実践することを加えて人材育成や環境整備を図っていくとするのはどうか。 「探究的」だけでなく、「創造的」、「協同的」という文言を追加してはどうか。 「自らの力で人生を切り拓く」という文言に「単位制の導入」を加え、科目選択を自分で考えて将来に必要な能力を高めるといふ、人材育成の視点を入れた文章にするのはどうか。

7	基本姿勢	新校の成否のカギを握るハード及びソフト面での学習環境整備の充実につながる記述を加えるのはどうか。目指す学校の表記から見ても必要であると考ええる。
8	教科指導 基本方針	「生徒が主体的に学びに向かう力を涵養する」とあるが、涵養の意味を考えると3年間で目標とする学力向上が達成できるのか。現場任せではなくスタートのレベルを高い値で考えてほしい。
9	教科指導 基本方針	「涵養する」ことは素晴らしいことであるが、基本方針、育てたい生徒像、基本姿勢の内容からすれば整合性が取れた表現になるよう工夫してはどうか。
10	教科指導 基本方針	「ICT」も大切だとは思うが、数字に強い理数系科目を伸ばすようにしてほしい。また、英語検定試験の取組も大切である。
11	教科指導 基本方針	すべての教科・科目において、「主体的・対話的な深い学び」や「探究的・創造的な学び」の実践を前提としていることが分かるような表現にする工夫が必要であると思う。
12	教科指導 具現化	単位制の導入は、生徒にとって自己決定できる選択の幅を拡げ、自己の能力や適性を知る大きな機会となる。人材確保等の課題はあるが、県内の単位制高校の利点を取り入れ実施してほしい。
13	教科指導 具現化	「横断的な学び」はイメージしやすいが、「横断的・総合的な学び」はイメージしにくい。 地域のイベントに参加して発表・討論する機会もあるので、「校内外での発表・討論」という表現にするなど工夫してはどうか。
14	教科指導 具現化	「異校種」とはどういう意味なのか。一般的な文言でないのであれば、別の表現がいいのではないか。
15	教科指導 具現化	今年度県内各校が行った遠隔地とのTV会議やオンライン授業などのICT活用の取組を進めて特色とするのはどうか。今後も方法や技術を探り、探究活動、プレゼンテーション資料作成、発表・討議等で活用してほしい。
16	教科指導 具現化	新校の基本方針や飯能市で使われている表現を参考にして、「教育資源」を「観光資源及び産業資源」という表現にするのはどうか。
17	教科指導 具現化	評価について、教員と生徒の両者が行うのか、教員のみ又は生徒のみが行うものなのかを整理し、分かりやすい表現になるよう工夫してはどうか。
18	生徒指導 基本方針 具現化	「基本的生活習慣の確立」や「文武両道の実現を目指し、部活動などに積極的に取り組む」など前回明確に位置づけられていた「飯能南高校のレガシー」を引き継ぐ内容を残した表現としてほしい。
19	生徒指導 具現化	ウについて、多様な他者との協働を通して、諸課題の解決に向けて取り組むためのスキルを身に付けさせるという観点から考えた表現にしてみるのはどうか。
20	進路指導 基本方針 具現化	進路指導に「キャリア教育」に関する文言を加えてより充実させるのはどうか。 また、「キャリアパスポートの活用」といった表現を加えるなども必要なのではないか。

21	進路指導 基本方針	イの文言に「系統的なキャリア教育及び」を加えてみるのはどうか。
22	進路指導 具現化	「入試制度の研究を進める」は、進路指導の基本方針に基づき「就職活動対策の研究を進める」ことも記載してはどうか。
23	進路指導 具現化	「中堅大学から難関大学まで対応した指導を行う」という目標達成のためにこれから体制の構築を図るような表現にしてみるのはどうか。
24	生徒募集 基本方針	「中学生や保護者が関心を持てる」ように「単位制を導入した進学重視の学校」とあるが、「主体的・対話的な学び、探究的・創造的な学びを实践する学校」、「新たな教育に挑戦している学校」という表現にするのはどうか。
25	生徒募集 基本方針	生徒募集の基本方針の項目建ではこれまでの経緯で理解できる。イについては、表現上工夫が必要ではないか。
26	生徒募集 具現化	生徒募集活動が1学年7クラス規模となることを考えると、地元飯能市をはじめ幅広く展開する必要があるので、表現の工夫をしてみてもどうか。
27	生徒募集 具現化	生徒募集を「主体的・対話的な学び、探究的・創造的な学び」の实践の場と位置付けて、生徒による生徒募集活動の取組を实践してみてもどうか。
28	その他	以下の2点を追加するのはどうか。 ・ 県立高校における探究的な学びのモデル校、単位制を活かした多様な選択科目の設置、そして、地域の教育拠点として社会に貢献する開かれた学校を具現化するために、施設設備の充実を図る。 ・ 多様な生徒への支援及び指導を通して、生徒一人ひとりの進路実現を図るために、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置について検討する。
29	その他	特に「地域との協働」「社会に貢献」「多様な進路に対応」などは、新校の大きな強みになると感じた。
30	その他	全体的にもっとインパクトがある表現となるようにしてほしい。普通の高校にとどまらない高いレベルの感じられる学校としてほしい。

○「飯能新校のコンセプト(案)」について【資料2】

	該当箇所	主な意見・質問・回答
1	地域との協働	【実践例】は教科指導の具現化でも意見を出したように、「観光資源及び産業資源」の観点を踏まえた表現の工夫をしてみてもどうか。
2	全体	視覚的に分かりやすい資料である。新校が実践(地域との協働)から学び取り、更なる知的欲求(知りたい・学びたい)が進学意欲へつながる高校となれば素晴らしいと思う。
3	全体	このような高校が地域にあるというのは財産だと思った。地域の誇りである学校の生徒たちが地域と協働して地域に貢献できたらこんなに素晴らしいことはない。

その他

1	新校基本計画で使われている用語について、一般保護者等が理解できるような注釈等の配慮など分かりやすくする必要はないか。
2	新校では「人間味のある生徒」、例えば人や動物・物に対する優しさのある生徒が多く育て欲しい。
3	進路指導に関するプログラムを構築してみてもどうか。
4	魅力ある教師がいることも新校では重要である。自分の高校の頃の経験を振り返ると、教師の多大な影響を受け、学校生活は幸運に恵まれたと感じている。
5	校名は変更しないでほしい。学校名はその地域の中で歴史と共に定着し親しまれたものであり、その土地、その場所、その名前を大事にしてほしい。